

千葉市感染症発生動向調査情報

2016年 第9週 (2/29-3/6) の発生は？

1 定点報告対象疾患(五類感染症)

報告のあった定点数		9週	8週	7週	6週
上段:患者数 下段:定点当たりの患者数	小児科	17	18	18	18
	眼科	4	5	5	5
	インフルエンザ*	27	28	28	28
	基幹定点	1	1	1	1

「定点当たりの患者数」とは
報告患者数/報告定点数。

定 点	感 染 症 名	千 葉 市					千葉県
		注意報	2/29-3/6	2/22-2/28	2/15-2/21	2/8-2/14	2/22-2/28
			9週	8週	7週	6週	8週
小児科	RSウイルス感染症		0	1	1	2	15
	咽頭結膜熱		2	2	9	1	30
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		56	59	54	38	487
	感染性胃腸炎		95	101	110	101	778
	水痘		3	16	7	5	63
	手足口病		0	0	1	2	6
	伝染性紅斑	○	10	2	3	6	48
	突発性発しん		7	8	15	8	35
	百日咳		0	0	0	0	3
	ヘルパンギーナ		0	0	0	0	0
	流行性耳下腺炎		6	5	12	4	150
インフル	インフルエンザ*(高病原性鳥インフルエンザを除く)	↓↓★★	897	962	1,100	1,224	7,066
眼科	急性出血性結膜炎		1	0	0	0	1
	流行性角結膜炎		2	3	4	3	16
基幹定点	細菌性髄膜炎 (髄膜炎菌性髄膜炎を除く)		0	0	0	0	0
	無菌性髄膜炎		0	0	0	0	0
	マイコプラズマ肺炎		0	0	0	0	4
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		0	0	0	0	0
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)		0	0	0	0	0

★★:流行中 ★:やや流行中 ◎:増加 ○:やや増加 →:変化なし ↓:やや減少 ↓↓:減少

2 全数報告対象疾患(4件)

病名	性	年齢層	診断(検査)方法	病名	性	年齢層	診断(検査)方法
結核	男性	70歳代	病原体等の検出等	侵襲性肺炎球菌感染症	女性	70歳代	病原体の検出
後天性免疫不全症候群	男性	50歳代	血清抗体の検出	梅毒	男性	60歳代	血清抗体の検出

*第9週は、結核1件(35)、後天性免疫不全症候群1件(1)、侵襲性肺炎球菌感染症1件(10)、梅毒1件(3)の報告があった。

※ ()内は2016年の累積件数。但し、累積件数は速報値であり、データが随時訂正されるため変化します。

定点当たり報告数 第9週のコメント

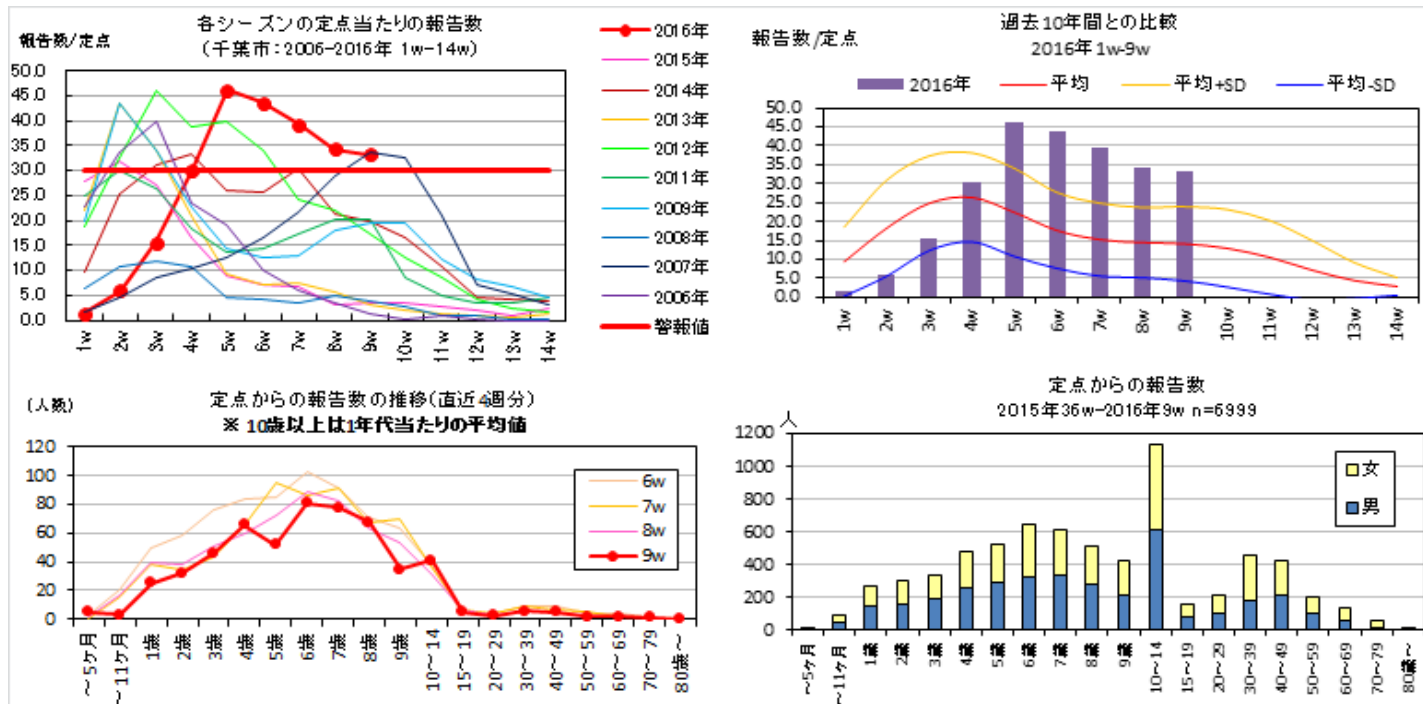
＜インフルエンザ＞前週より減少し33.22となった。流行発生警報開始基準値を上回ったまま。過去10年の同時期と比べると多い。

＜伝染性紅斑＞前週より増加し0.59となった。過去10年の同時期と比べると最多。

■ トピック ■

<インフルエンザ>

全国レベルの第8週は、流行発生警報開始基準値(30.0/定点)を上回ったままで、過去9年の同時期と比べると最多となっています。都道府県別では、愛知県、愛媛県、鹿児島県の順に多く報告されています。千葉県は全国レベルより少なめとなっています。千葉市の2016年第9週は前週より更に減少し33.22となりましたが、依然として流行発生警報開始基準値は上回ったままです。過去10年の同時期と比べると多くなっています。区別の発生状況は、中央区(37.8/定点)で最多で同区の10歳代前半、30歳代、40歳代の順で多く、一年代当たりでは8歳、6歳、7歳の順に多く発生報告がありました。今シーズンである2015年第36週から2016年第9週までの累積報告数(n=6999)によると、性別では男性が51.6%(3611名)、女性が48.4%(3388名)で、年齢階級別では6歳(9.16%:641名)、7歳(8.77%:614名)、5歳(7.40%:521名)の順に多くなり、20歳未満は全体の78.5%、10歳未満は全体の60.1%となっています。



<伝染性紅斑>

全国レベルの第8週現在は、過去9年の同時期と比べると多くなっています。都道府県別では、秋田県、山形県、熊本県の順に多く報告されています。千葉県は全国レベルよりやや少なめとなっています。千葉市の2016年第9週は前週より増加し0.59となり、過去10年の同時期と比べて最多となっています。区別の発生状況は、稲毛区(2.0/定点)で最多で、同区の10歳代前半で最も多く発生報告がありました。2016年第1週から第9週までの累積報告数(n=88)によると、性別では男性が63.6%(56名)、女性が36.4%(32名)で、年齢階級別では5歳(17.0%:15名)、6歳(15.9%:14名)、8歳(13.6%:12名)の順に多くなっています。

